

ざっ 雑がみ回収にチャレンジしよう!

「雑がみ」ってなあに?

紙類のうち、「新聞」、「ちらし」、「雑誌」、「ダンボール」、「紙パック」以外のリサイクルできる紙で、例えば次のような紙のことをいいます。

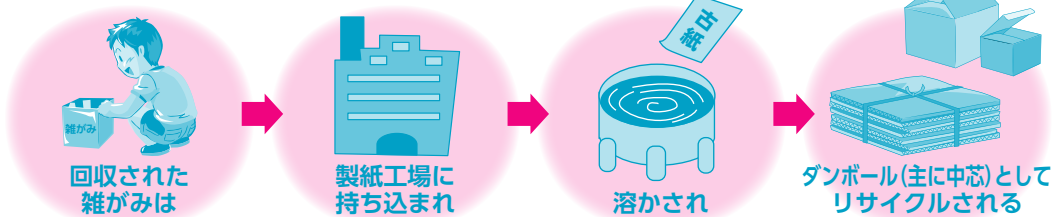


〈資源分別回収に雑がみとして出せない紙の例〉
 ×防水加工された紙・・・アイスクリームやラーメンのカップ
 ×特殊な加工がされた紙・・・カーボン紙、レシート、写真
 ×強い臭いのついた紙・・・石けんの包み紙、線香の箱
 ※紙以外のものや汚れや臭いのついている紙は再生できません。

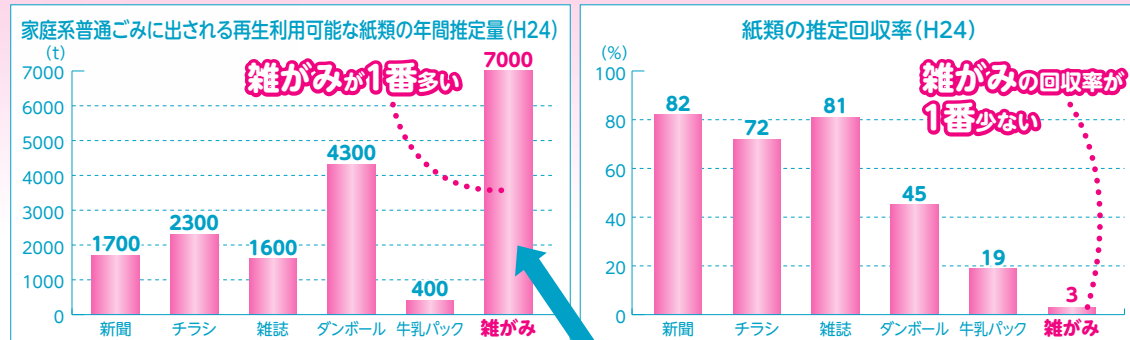
雑がみは
資源!

回収された「雑がみ」はどうなる?

雑がみは次の手順で再生され、再び紙として利用されます。



食べ終わったお菓しの紙箱や、学校でもらったプリント紙等をゴミ箱に捨てていませんか? これらは「雑がみ」と呼ばれ、再生利用できる貴重な資源として全国的に注目されています。岐阜市では雑がみがどのくらいごみとして出され、どのくらい回収されているのでしょうか?



岐阜市内の小中学生は約3万人います。1人1kg 雑がみを集めたら約30t回収できるよ!

とてもたくさんの雑がみが、普通ごみに出されていますね。回収率も3%! 雑がみを回収したら、きっと普通ごみ(燃やすごみ)が少なくなるね!

「雑がみ」を集めて資源分別回収に!

紙袋に雑がみを集め、いっぱいになったらひもでしばり、地域の資源分別回収に出そう。小学生のみなさんは、10月に学校で配られた「雑がみ回収体験袋」を利用してみよう。中学生のみなさんは、いらなくなった紙袋で集めてみよう!



市内いっせい子ども雑がみ回収デーがあるよ!!

- ◆平成26年11月23日(日)
- ◆雑がみ1kg程度を紙袋に集め、下記の会場へ持っていきと抽選で各会場100名様に「エコグッズ」が当たります!

～会場と時間～

- 岐阜市文化センター 10:10 ～ 15:00
- 市役所本庁舎西駐車場 10:10 ～ 14:00
- 柳津資源ステーション 10:10 ～ 14:00
- 東部・西部・北部・南部・日光・長森・市橋・北東部コミュニティセンター 10:10 ～ 14:00



第13回
岐阜市まるごと
環境フェア

小中学生対象の
キャンペーンです。
ぜひ参加してね。



取材協力：岐阜市役所「循環型社会推進課」

いきいき インリーダー!



厚見(9/7)

今年で20年目を迎える厚見ハートフルフェスタ。インリーダー生が中心になって進めてきました。どの子ども会も、工夫をこらした遊びや景品で友達を楽しませていました。



岩野田北(9/13)

シニアリーダーやジュニアリーダーから「キャッチ」や「シャッターチャンス」「ガッちゃん」「おじぞうさん」の4つの遊びを教わり、みんなで楽しみました。



加納西(9/27)

下級生が楽しめるように、インリーダー生みんなで力を合わせて、「魚釣り」や「ボール遊び」など、7つの遊びを準備しました。楽しい遊びに会場がにぎわいました。

ジュニアリーダー研修会



2ブロック(七郷小体育館) (8/23)

軽スポーツ研修で「円陣バレー」と「ドッジビー」を行いました。ドッジビーでは、どんどん増えるドッジビーの盤をかわしたり、投げたりして気持ちのよい汗をかきました。研修を通して、チームで協力する大切さを学びました。



3ブロック(中央青少年会館) (9/27)

「岐阜ストリートブラザーズ」の西部先生をお招きして、人権研修を行いました。バルーンを作っているとき、「困っている友達にさっと教えられる姿が素晴らしいね。」とほめてもらいました。研修を通して、相手を思いやる大切さを学びました。

MSリーダーズ



交通安全啓発運動(9/30)

長良橋南詰にて、岐山高等学校と長良高等学校のMSリーダーズのみなさんが、自転車で登校する高校生らに反射板とメッセージを配り、交通安全を呼び掛けていました。

地域で輝く中高生



みんなのえがおが地域を
元気にしています!



サイエンスフェスティバルin境川(8/3)

岐阜響学校太鼓部のみなさんが、息詰ったりの岐阜響太鼓の演奏を次々と披露し、会場を盛り上げました。演奏後、指文字や手話などを、分かりやすく教えてくださいました。



合渡校区市民運動会(10/12)

器具係のみなさんが、パン食い競争で走ってくる人の背丈に合わせてパンの高さを調整していました。岐阜西中生のみなさんの優しさに、胸が熱くなりました。



日野地域市民大運動会(10/12)

小学生と中学生が、地域の方と一緒に飲食のブースを出していました。長森中のみなさんの元気なあいさつで会場が活気付き、盛大な運動会になりました。



早田地区市民運動会(10/12)

約60名の岐阜清流中のみなさんが、決勝、景品、自転車整頓、清掃係の仕事を最後まで一生懸命頑張りました。「地域の役に立ててうれしい。」と全員が笑顔でした。



西郷地区市民運動会(10/12)

34名の岐北中のみなさんが、「地域のために」と進んで働いていました。重たい玉かごもペアでしっかり支え合い、終了の合図が出るまで必死に持ちこたえました。



城西校区市民運動会(10/12)

33名の島中のみなさんが、早朝から実況、景品、決勝、救護、招集係の仕事に責任をもち熱心に取り組んでいました。チームワークと笑顔が素敵でした。



大地震が起きたら

9月28日(日)長良西地域で、震度6強の揺れを想定した防災訓練が行われました。約2000人の住民が3か所の避難所に避難しました。長良西地域の防災訓練は、自治会だけでなく市の都市防災部、水防団、消防団、日赤奉仕団など様々な団体と合同で行います。今年は、その訓練に長良中生も参加しました。中学3年生はオレンジベストを着て、避難誘導・受付・給水などの仕事を行いました。中学1・2年生は地域の人と一緒に、避難や訓練の仕方を学びました。その他、水消火器・搬送・蘇生・煙体験なども行いました。

避難開始 自治会ごと、はぐれないように避難所へ 自治会ごとに受付し、飲み物を受け取る 会場係の指示に従い、指定の場所へ避難



避難誘導係
一時避難所で、中学生をとりまとめ、人数を小隊長に報告。その後、自治会と共に避難所へ。



給水係
避難者分のペットボトルを渡す。



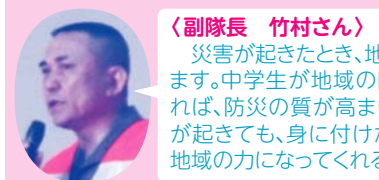
受付係
小隊長から避難者カードを受け取り、人数を記録する。



会場係
会場図を掲げて案内。

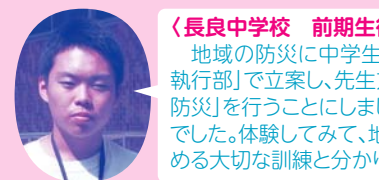


各自自治会の位置を示す会場係
「23番自治会はこちらです。」と大きな声で知らせ、整列させる。



〈副隊長 竹村さん〉

災害が起きたとき、地域には中学生がいます。中学生が地域の防災訓練に参加すれば、防災の質が高まります。ゆえに災害が起きても、身に付けた体験を活かして、地域の力になってくれると信じています。



〈長良中学校 前期生徒会長 長屋慶大さん〉

地域の防災に中学生が加わることは必要と思っていました。そこで「生徒会執行部」で立案し、先生方や竹村副隊長さんと相談しながら「自分たちができる防災」を行うことにしました。自分自身、地域の防災訓練に参加するのは初めてでした。体験してみて、地域の防災訓練は「人とのつながり=命のつながり」を深める大切な訓練と分かりました。地域のためにこれからも続けていきたいです。

地域にはすばらしい小中高生の姿がいましたが、すべてを載せることができずに申し訳ありません。その他については、中央青少年会館HPで見ることができます。